



安積第一小学校・安積中学校 通学路の合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。令和6年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の交通安全点検を実施しています。

日時：令和6年6月7日（金） 合同点検：午前 9:10～午前10:40

対策会議：午前11:00～午前11:30

点検箇所

《安積第一小学校の通学路》

①安積荒井本町 地内
(市道：安積荒井本町3号線)



〔通学路の状況〕

歩行者用道路と一般道が交差する狭小な十字路になります。民家の塀などで、見通しの利かないこの交差点では、昨年児童と車両と接触事故が発生しており、交差点に対する注意喚起の対策が望まれます。



①



②

②成山町 地内

(市道：笹川多田野線)

〔通学路の状況〕

新栄橋南側の交差点は幅員の広さから、歩行者側の信号が青に切り替わる際に、交差通行車両が横断歩道を通ってきていない場合があり、車両が横断児童と接触する恐れがあります。



③



④

《安積中学校の通学路》

③安積荒井二丁目 地内
(市道：城清水川田二丁目線)

〔通学路の状況〕

長沼街道が接続する変形四差路の交差点では、東西に設置された長い横断歩道に歩行者用信号機がありません。車両の往来が絶えない中、こども達が自らの判断で横断しています。



④安積二丁目 地内

(市道：笹川多田野線)

〔通学路の状況〕

大黒橋西側の歩道は、下り坂の勾配により冬期の凍結時には、自転車のスリップが危険されます。また、歩行者や自転車からは、交差点南側から進入する車両を確認できないため、進入車両の一時停止の順守が求められています。

合同点検終了後、対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。

〈対策会議〉



対策案

【安積第一小学校点検箇所の対策案】

- ①について 『路面標示(歩行者注意等)』『児童生徒を対象とした注意喚起』等
- ②について 『信号現示の見直し』(赤信号継続時間増)
(※既に郡山警察署により信号現示の見直しが実施されています。)

【安積中学校点検箇所の対策案】

- ③について 『歩行者用信号機の設置』
- ④について 『交差点のカラー化』『ドットラインの設置』『一時停止の補修及び協調』等

※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

ドライバーの皆さん
こども達に優しい運転
を心がけてくださいね!

